

2025年11月13日

各 位

会社名 株式会社C A P I T A
代表者 代表取締役 菊池 正俊
(東京証券取引所スタンダード市場・
コード: 7462)

問合せ先 取締役管理部部長 新島裕一
電話 03-6277-5015

2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年9月10日付で公表した「特別利益の計上及び2026年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」の金額について下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想修正について

2026年3月期通期業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日) (金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,418	131	101	113	31.35
今回修正予想 (B)	2,200	100	95	165	45.78
増減額 (B-A)	△218	△31	△6	52	
増減率 (%)	△9.0	△23.6	△5.9	46.0	
前期実績 (2025年3月期)	3,369	79	69	30	8.35

2. 修正の理由

売上高については、暫定税率の廃止等により減少が見込まれますが、利益体質を向上し営業利益は確保し、新規取得の不動産の賃料収入を考慮し当社全体での営業利益を1億円と見込み、支払利息等の営業外費用を差し引き、資産の入れ替え、繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額を約60百万円を見込み、当期純利益165百万円を見込んでおります。

今後も引き続き2025年6月23日に開示した「上場維持基準適合に向けた計画」の一環として、当社は資本コストを意識した経営戦略を推進しています。

この戦略は、事業の選択と集中、および保有資産の効率化を通じて、企業価値の向上ひいては株主価値の最大化を目指すものです。

なお、これらの施策は、資本効率の改善と、収益性・成長性の高い事業構造への転換を図るための重要なステップであり、持続的な企業価値の向上に貢献するものです。

1 事業ポートフォリオの再構築

自転車専門店事業（以下、専門店事業）の譲渡

限りある経営資源を中核事業に集中させるため、収益性・成長性の見込みが低く、大規模な資本投下が必要な自転車専門店事業（以下、専門店事業）を戦略的に譲渡しました。これにより、不採算事業からの撤退による収益構造の改善に加え、譲渡益を特別利益として計上し、財務基盤の強化を図りました。

2 資本効率からの経営戦略に基づく資産の入れ替え

不動産事業の資産入替

当社の事業構造改革の一環として、このたび資産入替（アセットスワップ）を実施いたしました。これは、収益性の低い老朽化不動産を売却し、その資金を、将来的な収益向上に貢献するより効率的な不動産資産へ再投資するものです。この取引により、事業全体の収益性が改善されただけでなく、売却益を特別利益として計上いたしました。本施策は、当社の資本効率を改善し、より収益性と成長性の高い事業構造へと転換を図るための重要な一歩となります。

以 上